

私化連シンポジウム

テーマ：“理科離れの中で魅力ある化学系学科を構築するには”

2006.10.14.私化連総会

明治大学生田キャンパス：第二校舎 A 館 4 階・特殊プレゼンホール (A417)

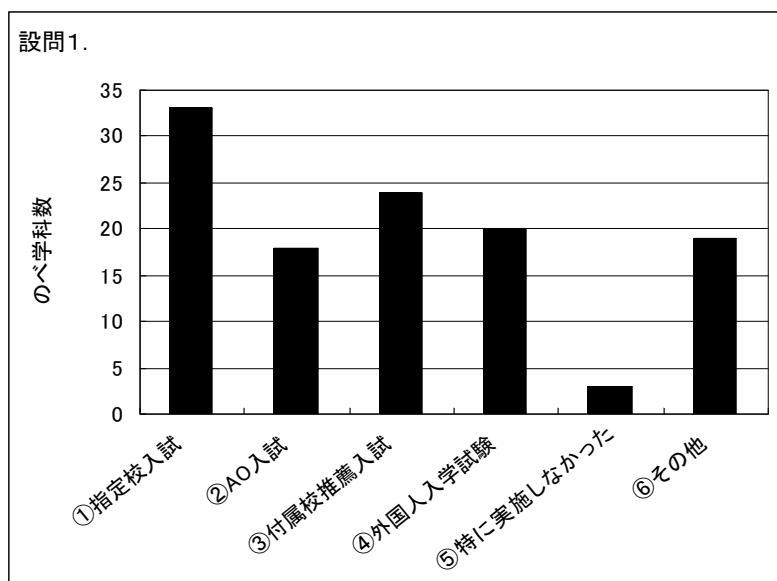
「理科離れ」が言われて久しい。2006 年度から「ゆとり教育」を受けた学生が入学し、2007 年度には志願者と入学者数とが同じになる、いわゆる「全入」時代になるといわれています。さらに少子化により長期にわたりこの傾向は続く可能性が高い。したがって、入学時の、特に理工系学生の学力低下は避け得ないと考えられます。入学者の学力低下を嘆くのではなく、それを前提とした教育を行い、高校から大学への円滑な移行のための教育システムを構築する時期に来ています。卒業後の社会的、経済的地位を高めるよう大学は努力しなくてはならないでしょう。

上記に対して私化連会員学科がどのような対策をとり、考えているか等についてアンケート結果を頂き、以下それに基づく割合を円グラフあるいは棒グラフで、さらにコメントを回答番号順に載せました。活発な議論の資料にしていきたいと思えます。

アンケートは以下の 36 学科のご協力を得ておこなわれたものです。ここに謝意を表し、学科名を記載させていただきます。(当番学科：明治大学理工学部応用化学科)

青山学院大学理工学部	化学・生命科学科	東海大学工学部	応用化学科
学習院大学理学部	化学科	東海大学工学部	生命化学科
神奈川大学工学部	物質生命化学	東海大学理学部	化学科
神奈川工科大学工学部	応用化学科	東京工芸大学工学部	ナノ化学科
関東学院大学工学部	物質生命科学科	東京電機大学工学部	環境物質化学科
北里大学理学部	化学科	東京理科大学工学部	工業化学科
慶應義塾大学理工学部	応用化学科	東京理科大学理学部	化学科
慶應義塾大学理工学部	化学科	東京理科大学理工学部	工業化学科
工学院大学工学部	応用化学科	東邦大学理学部	化学科
工学院大学工学部	環境化学工学科	東洋大学工学部	応用化学科
工学院大学工学部	マテリアル科学科	日本大学理工学部	物質応用化学科
埼玉工業大学工学部	応用化学科	日本大学生産工学部	応用分子化学科
芝浦工業大学工学部	応用化学科	日本大学工学部	物質化学工学科
城西大学理学部	化学科	法政大学工学部	物質化学科
上智大学理工学部	化学科	明治大学理工学部	応用化学科
成蹊大学理工学部	物質生命理工学科	明星大学理工学部	化学科
千葉工業大学工学部	生命環境科学科	早稲田大学理工学部	化学科
中央大学理工学部	応用化学科	早稲田大学理工学術院	応用化学専攻

設問1. 昨年度に実施した、一般入試以外の特別入試制度全てに○印を付けてください。

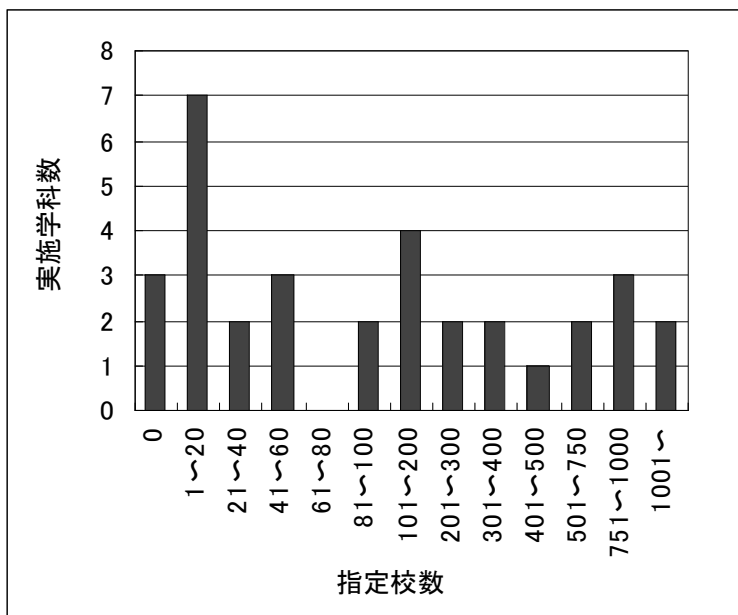


<その他の特別入試制度・コメント>

- 帰国子女入学試験 (9件)
- 一般公募制推薦入試 (6件)
- 公募制高校長推薦入試
- 転編入試験 (4件：2年編入試験, 第2・3年次編入学試験, 転学部・転学科入試などの回答も含む)
- センター入試 (3件)
- 社会人入学試験 (2件)
- 学士入学試験 (2件)
- 自己推薦入試
- 特別推薦入試 (野球部)
- スポーツ推薦入試
- カトリック校 (5校：学長推薦)
- 同窓生推薦入試
- 校友子女入試 (2件)
- 化学オリンピック
- 数学オリンピック
- 化学研究発表などの実績に基づく AO 入試を実施していたが、所期の目的と大いに食い違ったため昨年廃止した。

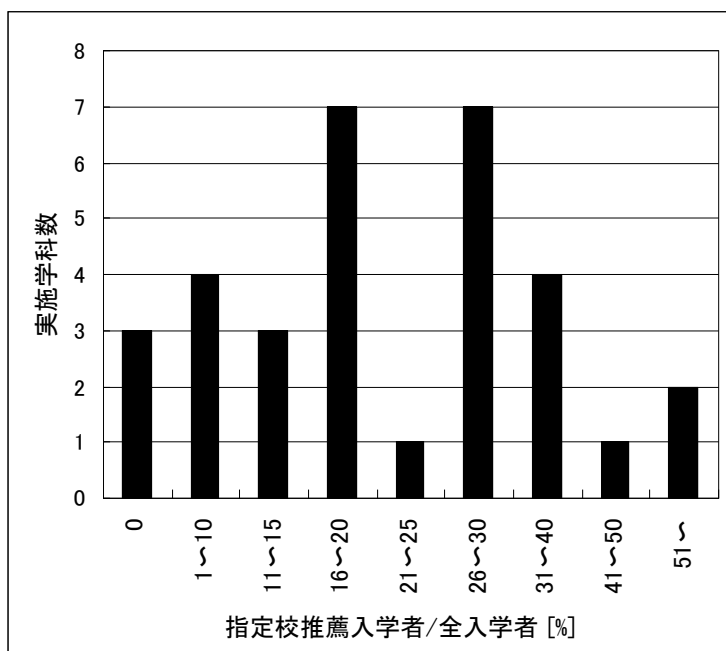
設問 2. 指定校推薦入試を実施している学科にお伺いします。

(1) 平成 18 年度指定校数 : [] 校

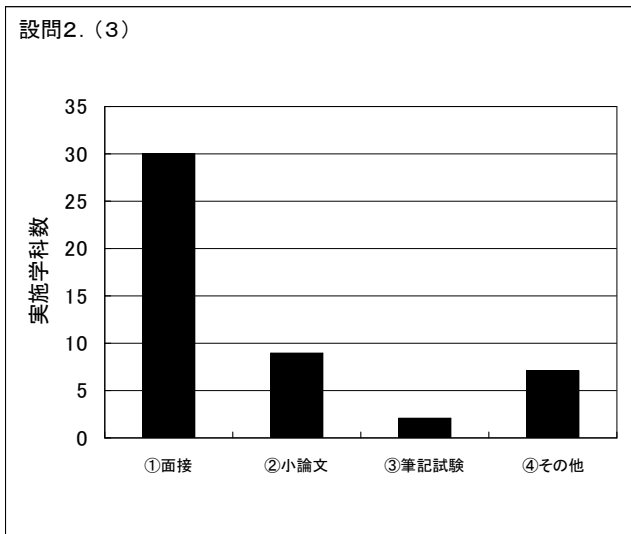


注) 設問 1. において、①指定校入試に○をされていない学科に関しては、指定校はないものとしてアンケートを集計いたしました。

(2) 指定校推薦入試での入学者は全入学者数の [] %



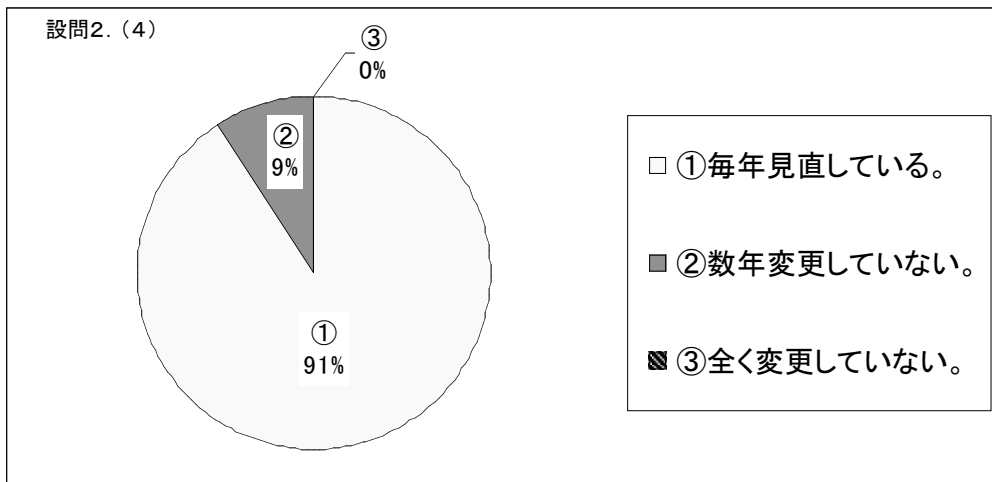
(3) 指定校推薦入試の選抜方法について（該当番号に○を付けてください）。



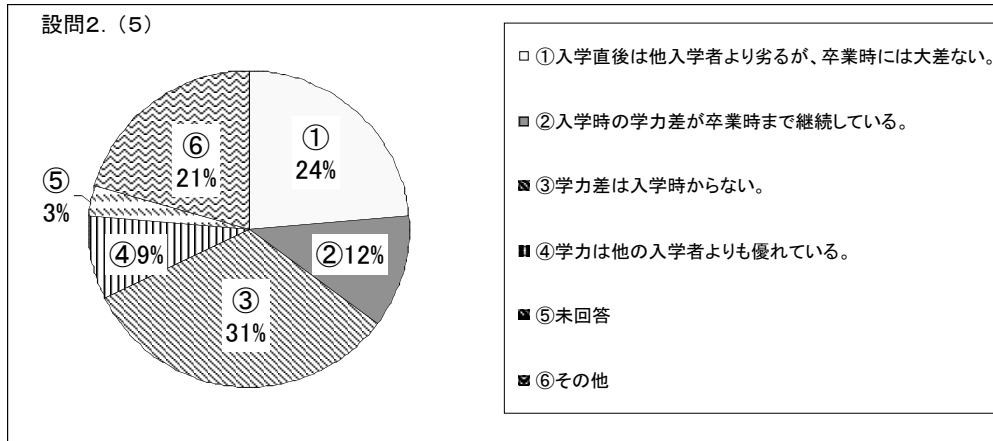
<その他の選抜方法>

- 書類選考 (2件)
- 指定校よりの推薦者を全てそのまま入学させる。但し、指定した科目を履修していない、あるいは評点平均が指定した値に達していないなど、資格を持っていない者が誤って推薦された場合は失格となる。
- 指定科目の内申点が 4.0 以上
- 口頭試問による基礎学力検定
- 高校推薦の 4.0
- 所定の成績を満たしていれば無条件で入学を認める。

(4) 指定校の選定について（該当番号に○を付けてください）。



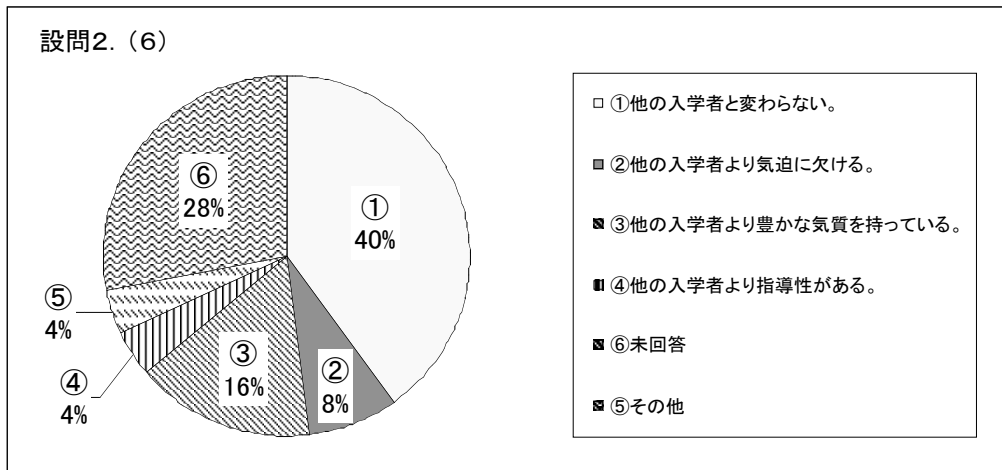
(5) 指定校入学者の学力について（該当番号に○を付けてください）。



<その他のコメント>

- 良い者・普通・悪い者それぞれ3分の1ずつ。
- できが悪い人も何人かいるが、後で伸びる人もいるし、伸びない人もいる。
- 成績調査を行ったところ、平均では一般入試入学者よりも成績は高い。
- 個人差が大きいため、一概に結論づけられるものではない。
- 受験生によりけり。
- 2005年度実施のため①～④について判断しにくい。
- 比較的成績のよい場合が多いが、ずば抜けて好成績でもない。
- 個人差であって、統計的にも規則性・関連性は認められない。
- 入学直後は他の入学者より学力は劣るが、卒業時には平均して上位にいる。

(6) 指定校入学者の気質について（該当番号に○を付けてください）。

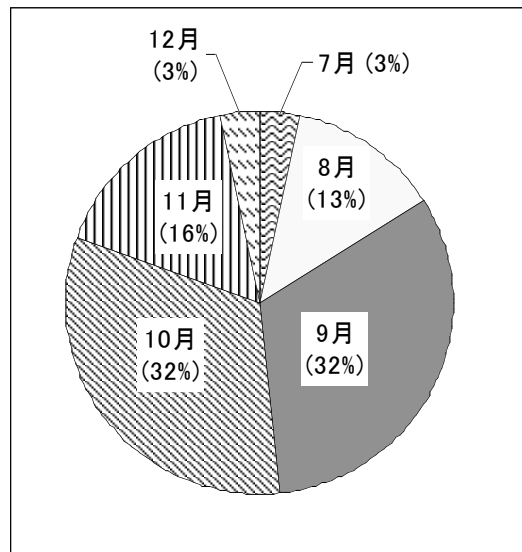
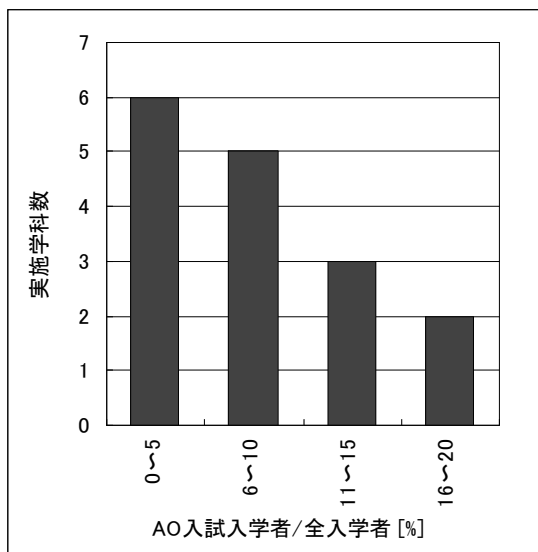


<その他のコメント>

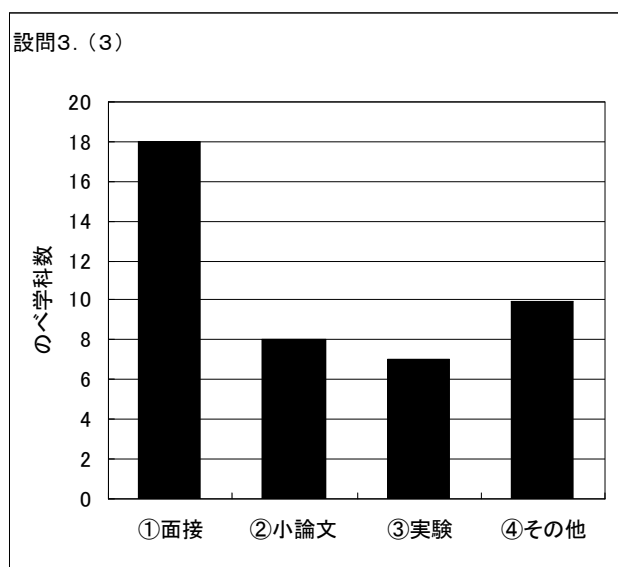
- 気迫に欠ける学生もいるが、一概には言えない。
- 人数が多いので、どの学生が指定校推薦入学者であるのかの判断は難しい。
- 真面目に努力する。
- 色々な学生がいるため、一概には言えない。
- 2005年度実施のため①～④について判断しにくい。
- 大学院進学者の割合が多い。
- 研究・実験の取り組みが良好。
- 個人差であって、統計的にも規則性・関連性は認められない。

設問3. AO入試を実施している学科にお伺いします。

(1) AO入試での入学者は全入学者の[]% (2) AO入試は何月実施していますか。



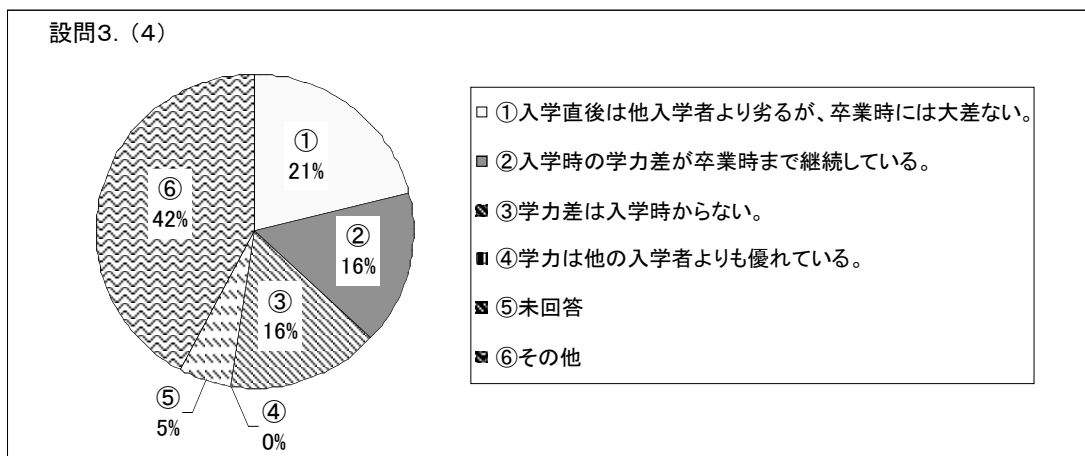
(3) AO入試の選考方法について（該当番号に○を付けてください）。



<その他の選考方法>

- 講義及びレポート
- 志願書作成
- 書類審査・プレゼン・事前課題型
- 模擬授業：大学入門程度受講ノート作成
- 課題についてのプレゼンおよび口頭試問による基礎学力検定
- 課題のプレゼンテーションと質疑応答
- 事前課題・口頭試問
- 書類審査・適性検査
- 模擬授業
- 実験後のプレゼンテーション

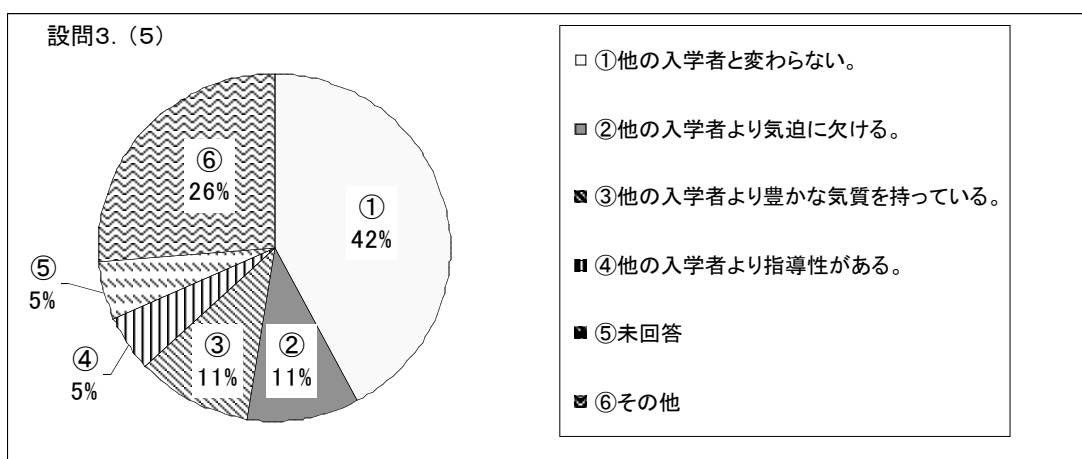
(4) AO 入試入学の学力について (該当番号に○を付けてください)。



<その他のコメント>

- 著しく学力が低い学生がいる確率は他の入学形態による入学者よりも圧倒的に高く、したがって卒業もできずに途中で退学となる確率も高い。ただし、全く遜色なく学生生活を送っている者も多数いる。
- 個人によりけり。
- まだ卒業生がいないのでデータがありません。
- 一律に判断できない。
- 学力の低い／学習習慣の低い学生が多い。
- サンプル数が少なく比較しにくいですが、概して学力に問題あり。
- 基本的に学力が劣るものが多いが、学年 10 位以内のものも散見されており、実質、二極化している。
- AO 入試は昨年度より実施しているので、まだ卒業生が出ていないので不明。

(5) AO 入試入学者の気質について (該当番号に○を付けてください)。

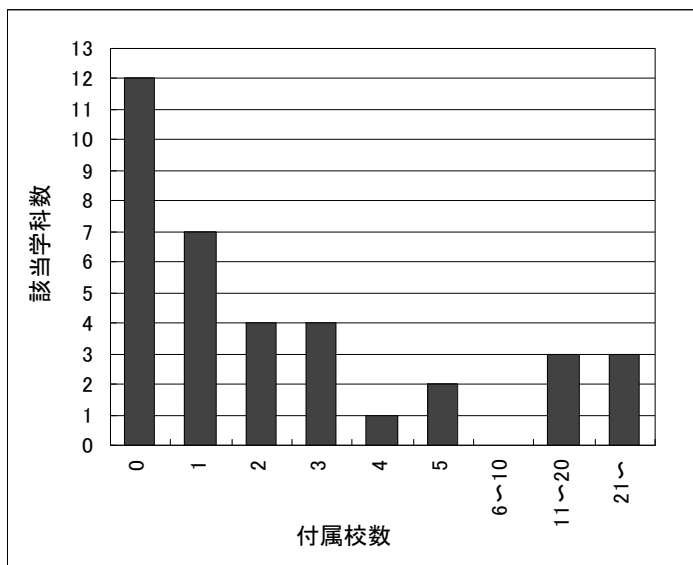


<その他のコメント>

- 色々な生徒がおり、一概に言えない。
- 母数が少なく、不正確かもしれないが、個人による。なにか問題を抱えているものが多い。
- 学生による個人差が大きい。上記①～③があてはまる。
- 学科内に毎年 1～2 人程度の人数しかいないため、平均的な気質を語ることは困難である。

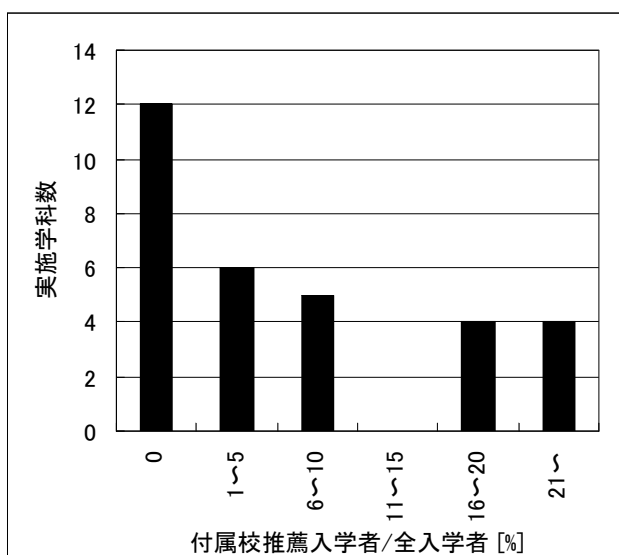
設問 4. 付属校推薦入試を実施している学科にお伺いします。

(1) 付属校の数：[]校



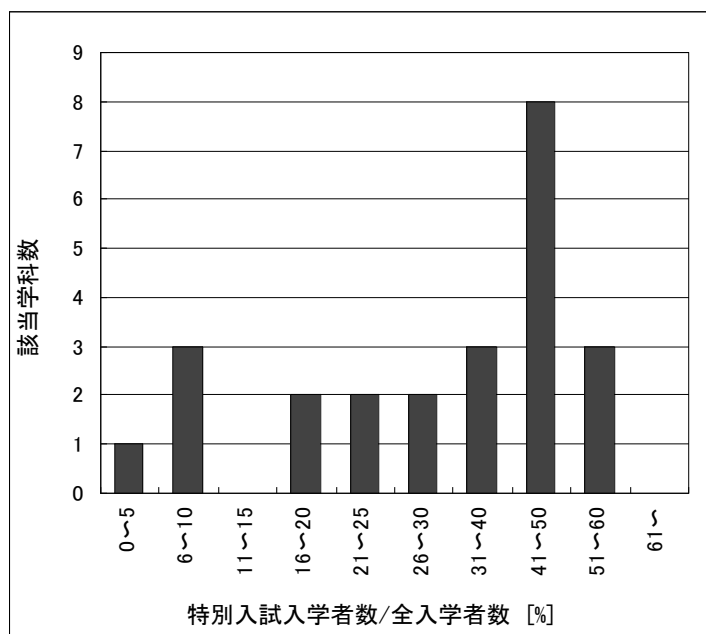
注) 設問 1. において、④付属校推薦入試に○をされていない学科に関しては、付属校はないものとしてアンケートを集計いたしました。

(2) 付属校推薦入試での入学者は全入学者の[]%



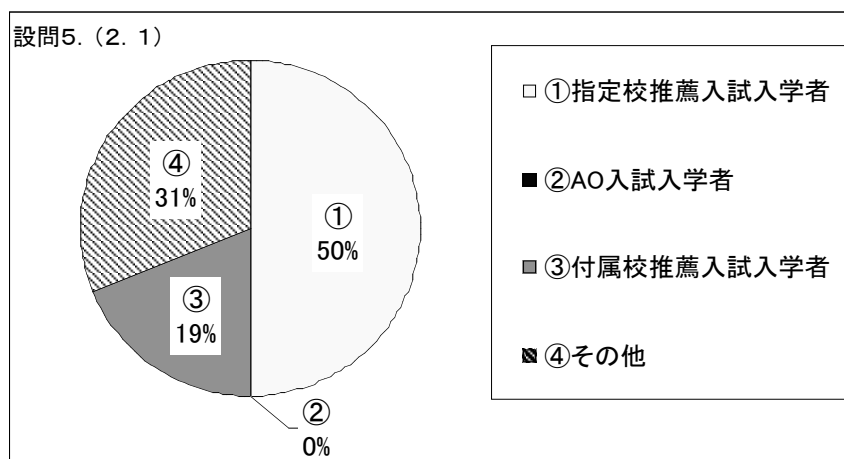
設問5. 特別入試制度（一般入試以外）を一つでも実施している学科にお伺いします。

(1) 特別入試制度での入学者は全入学者の[]%



(2) 特別入試制度で入学者の学力追跡調査をしている学科はお答えください。

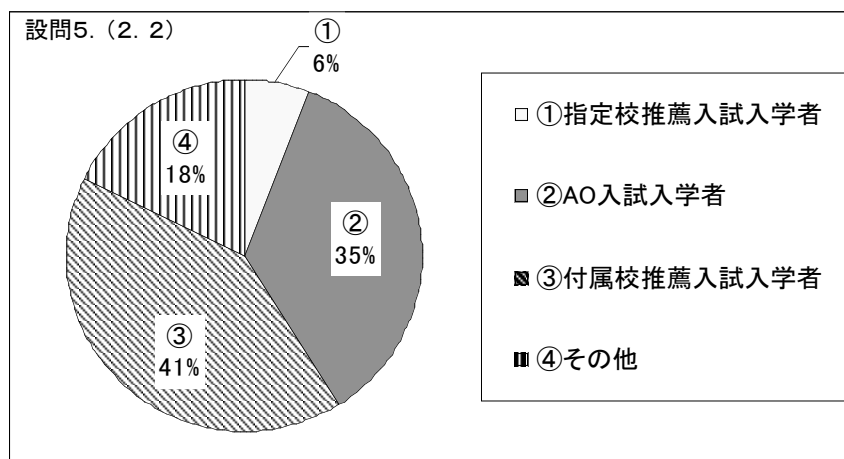
(2.1) 学力が一番高いのは何番ですか？（該当番号に○を付けてください。）



<その他の入学者>

- センター入試入学者 (2件)
- いずれも有意差はない。但し、一般入試入学者は平均として学力が高い。
- 特定できない。

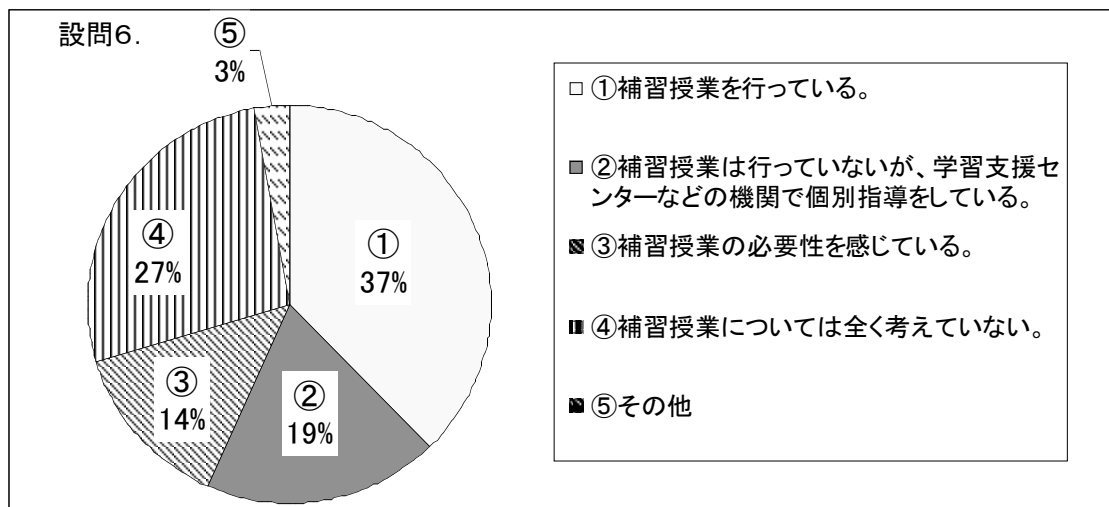
(2.2) 学力が一番低いのは何番ですか？（該当番号に○を付けてください。）



<その他の入学者>

- いずれも有意差はない。但し、一般入試入学者は平均として学力が高い。
- 特定できない。
- 外国人入学者

設問6. 化学に関する補習授業についてお伺いします（該当番号に○を付けて下さい）。

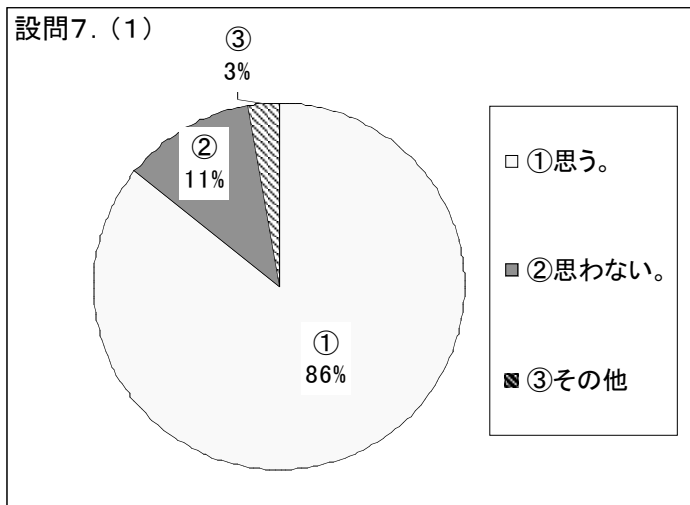


<その他のコメント>

- 推薦入学者で希望者には行っている。
- 化学未習者用の科目（単位）を開講している。

設問7. 学生の学力幅が大きくなったといわれています。以下の設問にお答えください。

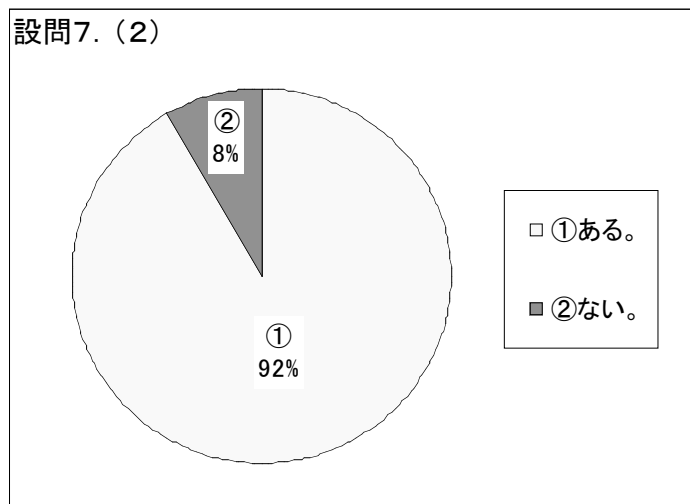
(1) 学生の学力幅は大きくなったと思いますか？（該当番号に○を付けて下さい。）



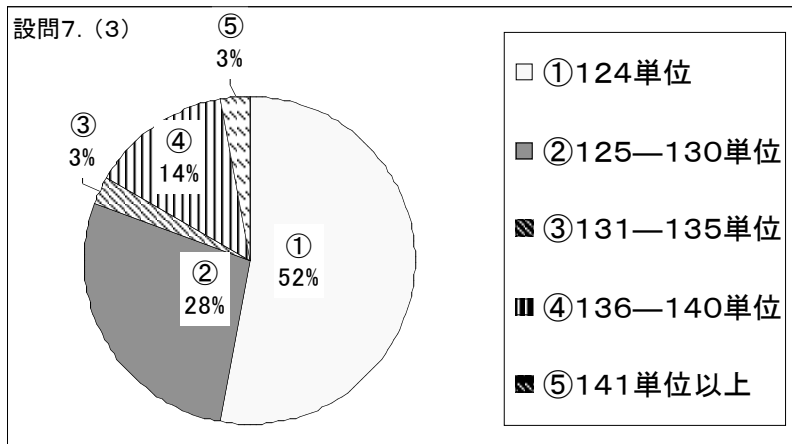
<その他のコメント>

- 全体に学力低下。

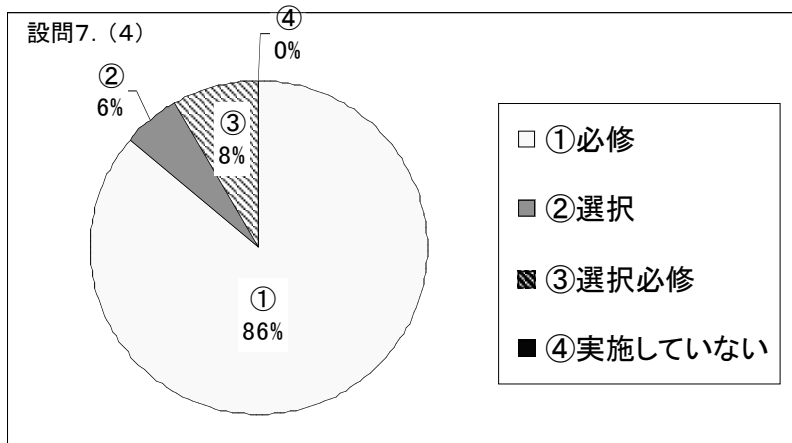
(2) 学科専門必修科目について（該当番号に○を付けて下さい。）



(3) 卒業単位数について（該当番号に○を付けて下さい）。

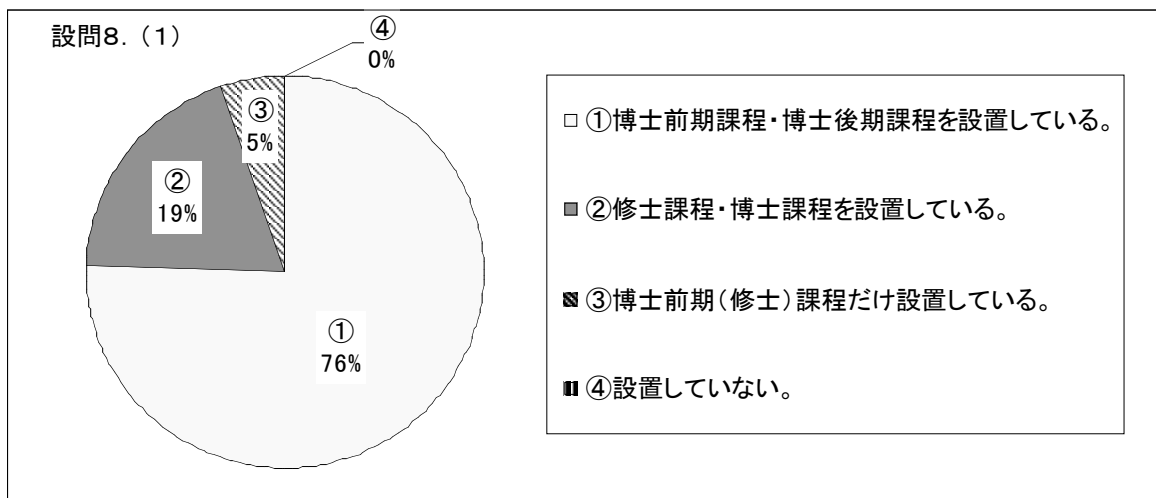


(4) 卒業研究について（該当番号に○を付けて下さい）。



設問8. 大学院について（該当番号に○を付けて下さい）。

(1) 大学院は

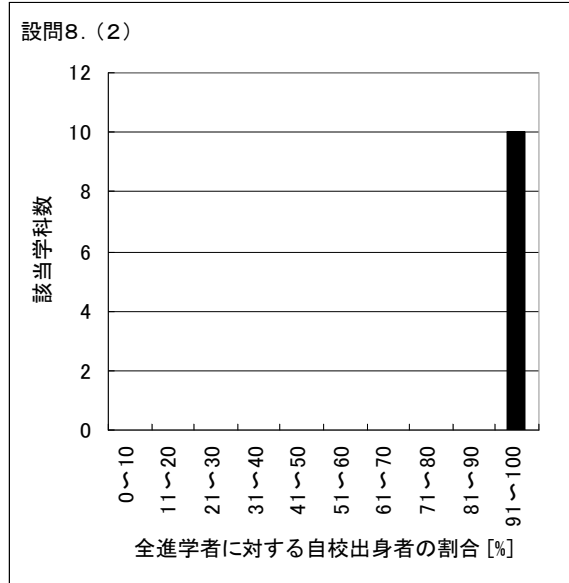
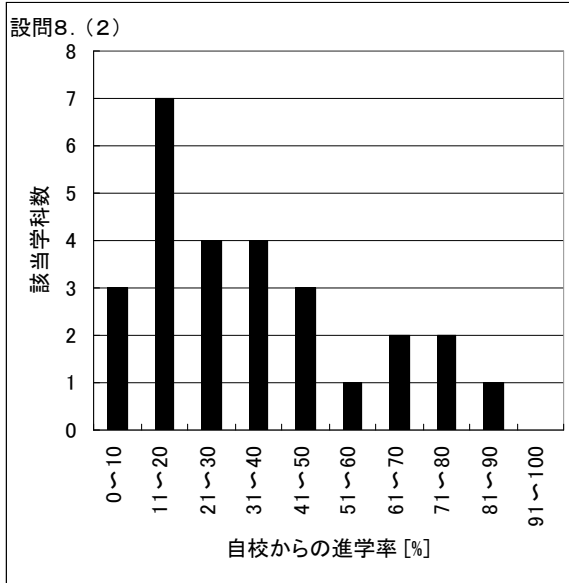


(2) 博士前期（修士）課程への進学者は自校から [] %

(注) この設問に関しては、博士前期（修士）課程への

- ① 自校からの進学率
- ② 全進学者に対する自校出身者の割合

の二つの解釈が可能な設問だったため、解釈別に二種類のグラフを作成しました。



(3) 博士後期（博士）課程への進学者は自校の博士前期（修士）課程から [] %

(注) この設問に関しては、博士後期（博士）課程への

- ① 自校からの進学率
- ② 全進学者に対する自校出身者の割合

の二つの解釈が可能な設問だったため、解釈別に二種類のグラフを作成しました。

